

市民助け合いネット

仲間通信

〔第29号〕

発行

NPO法人
市民助け合いネット

代表 片岡 興一

〒270-0123 流山市若葉台3-131

☎ 04-7153-5733

平成26年12月現在の

私たちの仲間

総数 1060名

内訳

提供会員 417名

利用会員 643名

新たな飛躍への節目の年



市民助け合いネット
代表 片岡 興一

明けましておめでとうござい
ます。新しい年が皆さまに幸多
い年でありますことをお祈り申
し上げます。

さて、今年は当会にとって大
きな節目の年になります。創立
から一〇周年を迎えた昨年は、
永年の夢だった、ふれあいの家
「えがお」が完成したことで従
来の「助け合い活動」に加え、
いつまでも元気に長生きしてい
ただく『元気シニアづくり』の

創立10周年記念 祝賀会開催のご案内

昨年延期しました創立10周年記念
祝賀会を下記のとおり開催いたします。
なお、午前の部は、私たちの活動に
ご支援、ご協力いただいている流山市
を始め、行政および福祉活動の関係団
体の方をお招きして執り行います。
会員の皆さまには午後の部の参加を
お願いいたします。

記

1. 開催月日

平成27年2月21日(土)

2. 開催時間

●午前の部 10時～12時

(活動にご協力いただいている
流山市をはじめ関係団体の方)

●午後の部 14時～16時

(会員の方)

参加を希望される方は一報ください

3. 駐車場がありませんので、バス、 自転車および徒歩でお願いします。

二つの活動を柱にこれまで以上
に高齢者・障がい者福祉活動で
地域に貢献していきます。

昨年は、思わぬ病に臥す事態
になり、一〇周年のけじめの行
事が出来ないままになってしま
いご迷惑をおかけしましたが、
おかげさまで病氣も快方に向か
っていますので、来る二月二一
日に「創立一〇周年記念祝賀会」
を開催することにいたしました。
(祝賀会の詳細は囲み記事を参
照ください)

一〇周年を皆さまで祝うとと
もに、この先二〇年、三〇年と
社会福祉の歴史を積み重ねられ
るよう会員の皆さまのご協力と
流山市をはじめ関係各位のご指
導・鞭撻をお願いする次第です。

ふれあいの家建設に
ご寄付いただいた方への

「感謝の集い」開催される

去る平成二十六年十一月一日
(土) ふれあいの家「えがお」建
設にあたり、ご寄付をしていた
いただいた方をお招きして「感謝の
集い」を開催しました。

当日は雨模様の天気にも関わ
らず、片岡代表が半年ぶりに会
の行事に出席することもあり、
ホールに入りきれないくらい大
勢の方が駆けつけてくれました。
午前と午後の二部構成で、午前
の部は利用会員の方を対象に行

いしましたが、はじめて「えがお」
にいられた方が多く、普段なか
なか会う機会のない会員同士や
事務所スタッフとの懇談で親睦
が深まりました。

午後からの集いは、出席者が
多くなることが予想されたので、
建家の外にテントを用意しまし
たが、あいにくの雨でテントが
使えず「えがお」の中は、立錫
の余地もないくらい混雑しまし
たが、出席された皆さんは混雑
を楽しんでくれたようです。

午前、午後も「好音会」の皆
さんによる大正琴、オカリナ、
フルートの素晴らしい演奏と歌
で魅了され、最後は出席者全員
の大合唱で大変盛り上がった
「感謝の集い」でした。



片岡代表を囲んで

4月より
入会費・利用券
を値上げします。

市民助け合いネットは、創立
から一貫して介護保険のサービ
ス内容では対応できない生活支
援要請に添えてきましたが、こ
の活動は公的援助を受けない活
動で会の運営は会員の互助、協
力により成り立っています。

この10年の間に消費税をは
じめ電力料金など、公共料金の
値上がりにより財政的に会の運
営に支障をきたす状況になって
おります。

これまでは、本来活動以外の
市からの業務委託や指定管理業
務(公民館運営など)から活動
費を捻出し、また、事務関係費
用を節約するなど対処してま
いりましたが、これらも限界に
きております。

したがって、はなはだ恐
縮ですが入会費と利用券をこの
4月より次のとおり値上げさせ
ていただくことにいたしました。
何卒、会の窮状をご賢察賜り
ご理解の程お願い申し上げます。
当会は一層、助け合い活
動の充実で皆さまのお役に立て
るよう頑張つてまいります。

記

1. 入会費

2,000円

2. 利用券

一〇〇点綴り10,800円

※800円は消費税見合い分

3. 実施日

4月1日より

ふれあいの家「えがお」
来館者、半年で
一六六〇人を超える

昨年七月二日(水)のオープンから一二月末までの半年でふれあいの家「えがお」にお越しいただいた方が、一六六〇人を超えました。月平均では二百七十人あまりの方が来館いただいたこととなります。

オープン当初は、果たして何人の方が来てくれるのか心配しておりましたが、えがおスタッフの小さなまめなチラシ配りや、呼びかけと地域の音楽サークルや落語愛好家の方、高齢者向け体操教室の方などのご協力を得て、じわじわとふれあいの家「えがお」の存在が地域に知られるようになり、最近では開館時間前にお見えになる方もおられ、まずは順調な滑り出しといったところです。

また、囲碁・将棋、麻雀の日も和気あいあいと皆さん楽しんでくれています。まだまだ催し物のない日は、来館者が少ない状態ですが、皆さんで趣味の集まりやおしゃべりの仲間が集い「居心地のよい居場所」になれば最高です。
あなたも「居場所づくり」に是非、参加してください。



④「好音会」の皆さんの演奏
左 熊坂牧子ミニコンサート



⑤今年最初の催し「新春初笑い」



第23回流山ロードレース大会
ロードレース運営業務受託

大会が成功裡に終わる



⑦親子で競争だ！
2kmファンラン

⑧前日から会場設営に忙しい
市民助け合いネット会員の皆さん



去る十月十二日(日)「市民助け合いネット」が、流山市から業務受託して総合マネージメントした「第二十三回流山ロードレース大会」が盛大に開催されました。昨年に続く四〇〇人を超えるランナーのエントリーがあり、流山市以外からの参加者が七十%という「都心に近い森の街 流山」を全国的にPR出来るイベントに成長しました。

秋晴れのロードレースに絶好のコンディションのなか、爽やかな風を受けて流山市内を駆け抜け、大きな事故や怪我人も無く、無事に終わりました。

絶好のマラソン日和
スタートなどコース
見直して記録更新

台風襲来で大会開催を危ぶむ声もありましたが、台風の北上が遅くなったこともあり、秋らしい好天に恵まれ、おたかの森駅南口公園のメイン会場で開会式を行った後、定刻の午前十時にスタートしました。

一〇kmのコースは昨年よりスタート場所を変えた以外、同じコースを採用しましたが、コース沿線では幼稚園の運動会も開かれておりランナーから「ほほえましく楽しく走れました」

という感想もいただきました。また、ファンランは、メイン会場周辺を周回する二kmのコースで行なわれました。

男子の優勝者のタイムは三〇分五五秒。女性は三五分一四秒でどちらも大学生でしたが、タイムは前回は上回りました。

(女性の優勝者は千葉アクアマラソンでも優勝しています)

最高齢者は八三歳の新座市の男性で、タイムは一時間一六分六秒で、これも昨年を大幅に更新しています。ファンランは市内の中学生が六分五一秒で優勝しました。

この大会は毎回、体育協会参加のスポーツ団体をはじめ、コミュニティスポーツリーダー会、スポーツ推進協議会、他の市内のスポーツ団体および「市民助け合いネット」(七〇人)などが、半年にわたり準備し、当日は市民ボランティアと市役所の職員が加わり、合計七四人余りが運営にあたりました。

また、流山警察署、消防署、水道局、医師会などのご協力を得、コース周辺にお住まいの方や、多くの市民の方に交通規制などご協力をいただきました。

事務所からのお願い

◆提供者さんへ

- ・ 助け合い活動の精算は活動終了後、出来るだけ早くお願いいたします。
- ・ 次の活動に協力いただける方、募集中です。
- ① 植木の剪定、草取り作業

暖かくなると依頼が増え
人手が足りなくなります。

- ② 換気扇の清掃作業
- ③ 雪かき隊を編成します。
雪対応の車両をお持ちの方、大歓迎



今年もよろしく
お願いします